

街角に増える 怪しげな「自称カウンセラー」乱立にご注意！

【 自称カウンセラーとは 】

昨今、街角に増加する「自称カウンセラー」をご存じですか？ 一部メディア等では皮肉を込めて「名ばかりカウンセラー」という表現もしているようです。

気分や体調が上がらないために 早くその状態から脱却したい焦燥感から SNS 等であくせくアクセスして、気軽に相談にのってくれる自称カウンセラーと会い、おしゃれな街角のカフェ店内で相談にのってもらっているなどのケースが多いと聞きます。しかし実際には…

一見カウンセリングを標榜しているが、途中から商品販売トークをはじめられた。

相談早々に「あなたの性格のせい」などと否定的なことを一方的に言われた。



<正しい相談体制なのかを見極めるポイント>

- ① 臨床心理士・公認心理師・精神保健福祉士・保健師等の医療的な資格を持ち、相談対応技術があり且つ継続して相談にのってもらえる専門職がいること。
(精神科等の専門医療機関の所属経験があれば、更にのぞましいでしょう)
- ② 相談時間の枠組みが出来上がっており、相互の時間管理や心身負担にも配慮が及んでいること。
- ③ 衆人環視のもとで相談を開始することなく、専用ルーム等でプライバシーが守られる環境で相談対応してもらえること。
- ④ 状況や相談内容によっては、医療機関や専門医受診を推奨するなど適切な対応がなされていること。
- ⑤ カウンセラーは決して全能ではなく、すべてを解決することが出来ないことを予め告知するなどしていること。
- ⑥ 相談に関する規約等が共有されていること。
- ⑦ カウンセリングの基本は、傾聴です。すぐに(初回から)具体的なアドバイスをすることはありません。

※上記のポイントで見極めても、それでも人間同士ですから、相性やフィーリングなどで「合う／合わない」があるものです。事前によく確認した上で相談するか否かを決めてみましょう。

Mail : info@mrc-sapporo.co.jp (24時間年中無休 3営業日以内に返信します)

電話番号 : 011-209-0556(受付時間:月~金 9:00~17:00)

営業時間 : 月~金(9:00~17:00) 土・日・祝(休み)

